

令和8年度

# 運営に関する計画



大阪市立難波元町小学校

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

本校は「豊かな感性と学ぶ意欲をもち、未来を切り拓く子どもを育成する」という教育目標のもとに、令和5年度からめざす子ども像を「仲間と認め合い自らよりよく学ぶ子ども」とし、安全・安心な教育の推進と未来を切り拓く学力・体力の向上、学びを支える教育環境の充実をめざし、多様な教育活動を推進している。

安心・安全な教育の推進については、道徳性・社会性の育成に努めてきた。そこでは、多文化共生教育や特別活動に重点を置き、人権を尊重する教育に取り組んだ。多文化共生や国際理解教育の推進、異学年交流の推進、ならびに地域と連携した教育活動の工夫などを進め、互いのよさと違いを認め尊重し合う態度の育成を図った。その結果、「学校に行くのは楽しいと思いますか」では、校内調査において令和7年度末は91%の児童が肯定的回答をした。今後も、学校に来ることで楽しさを味わえる子どもを育成していくことに重点を置きたい。また、「自分にはよいところがありますか」では、校内調査において令和7年度末は約92%の児童が肯定的な回答をしている。今後も継続して自己肯定感の向上を図ることが課題である。

また、学力・体力の向上については、学習指導の充実と健康・体力の保持増進についての指導に努めてきた。そこでは、子どもの主体性と話し合い活動を重視した学習指導と保健指導に取り組んだ。体育を中心とした教科指導の実践的な研究、遊びを通じた体力向上に向けた取組、自習できる環境整備、手洗い・うがいなど健康的な生活習慣の確立などを進めて、自ら学ぶ力と健康な心身の育成を図った。その結果、令和7年度末の校内調査では「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」についての最も肯定的な回答の割合が、約56%であった。今後も、話し合い活動の充実を図っていく必要がある。また、「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」についての最も肯定的な回答が、令和7年度の校内調査では64%であった。今後も運動への関心を高める続けることは課題である。

そして、学びを支える教育環境の充実については、ICT機器活用の推進に努めるとともに、会議や学校行事の精選、業務分担の見直しを進めてきた。そこでは、児童が主体的にタブレット端末を活用できるよう取り組むとともに、教職員の負担軽減を図った。その結果、令和7年度末校内調査では「学校でタブレットパソコンを使っていますか」についての肯定的な回答の割合が、99%であった。今後も、授業の中で主体的にタブレット端末を活用する環境づくりを進める必要がある。また、会議や行事の精選や業務分担の見直しにより、教職員の時間外勤務時間は縮減されてきてはいるが、課題を残している。

## 中期目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- 校内調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を95%以上にする。
- 校内調査における「自分にはよいところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を95%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 校内調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を60%以上にする。
- 校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する児童の割合を70%以上にする。

### 【学びを支える教育環境の充実】

- 校内調査における「日々の授業の中で学習者用端末を利用して学習している」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を95%以上にする。
- 時間外勤務時間について、月60時間以上実施する教員をゼロにする。

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- ・ 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。
- ・ 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがありますか」に対して、肯定的に答える児童の割合を92%以上にする。

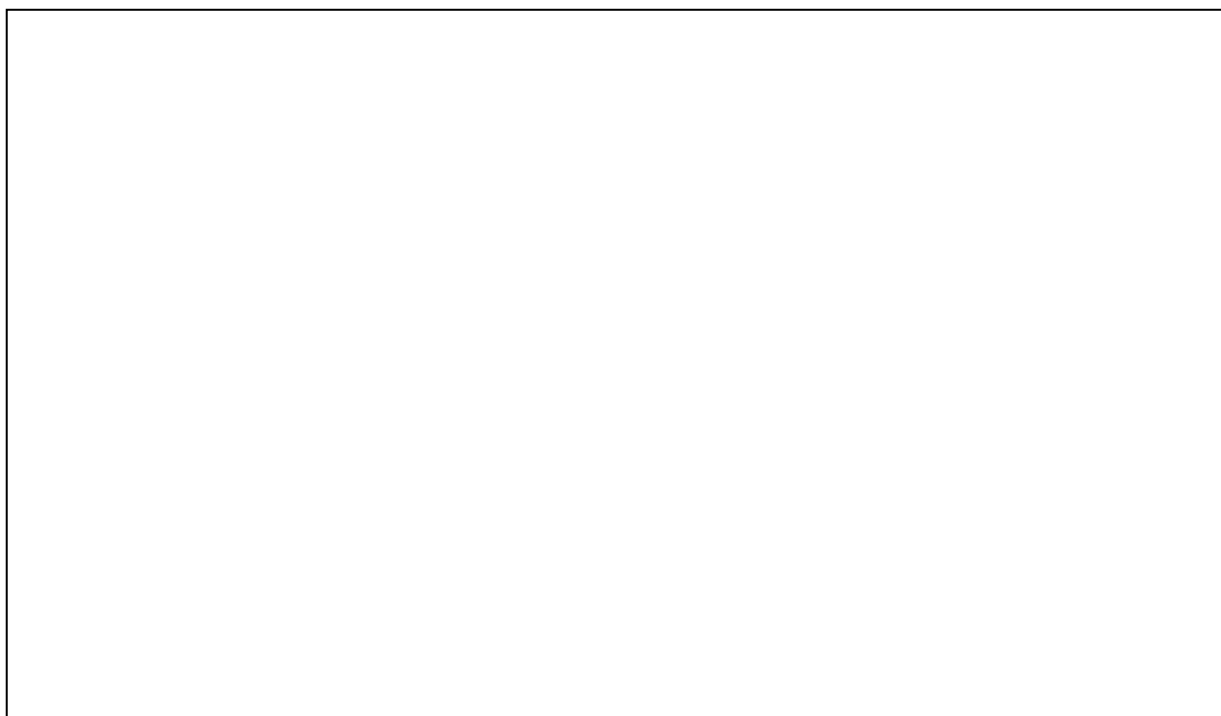
### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・ 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。
- ・ 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。

### 【学びを支える教育環境の充実】

- ・ 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を90%以上にする。
- ・ 時間外勤務時間について、月60時間以上実施する教員をゼロにする。

### 3 本年度の自己評価結果の総括



大阪市立難波元町小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。</li> <li>・ 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に答える児童の割合を92%以上にする。</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</b></p> <p>児童理解を深め、いじめの未然防止と早期発見、早期対応をすすめる。</p> <p>指標： いじめについて考える日、いのちについて考える日、毎月の児童理解研修会を実施し、年度末の児童アンケートで「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目で、最も肯定的な「思う」と回答する児童を96%以上にする。</p>	
<p><b>取組内容②【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</b></p> <p>きまりを守ることによって学校生活を楽しむことができたり、安全に活動をすすめることができたりするという場면을数多く経験させる。</p> <p>指標： 今年度末の児童アンケートで「学校の決まりを守っている」と回答する児童を94%以上にする。</p>	
<p><b>取組内容③【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</b></p> <p>不登校傾向のある児童の早期発見、早期対応をすすめる。</p> <p>指標： 児童理解研修会、スクリーニングシート、心の天気の利用を通して、不登校児の在籍比率を前年度より減少させる。</p>	
<p><b>取組内容④【基本的な方向2 豊かな心の育成】</b></p> <p>たてわり班活動や各学校行事を通して、児童の自己肯定感を高める。</p> <p>指標： たてわり遊び、たてわり清掃、オリエンテーリング、各学校行事を通して、年度末の児童アンケートで「自分には良いところがあると思う」の項目で、肯定的な回答をする児童の割合を92%以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

大阪市立難波元町小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。</li> <li>・ 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容①【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</b></p> <p>全学年での研究授業・公開授業、脳トレを通して、計算力や漢字能力などの基礎学力を高める指導法のあり方を模索する。</p>	
<p>指標：</p> <p>今年度の小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率6割以下の児童を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より減少させる。</p>	
<p><b>取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】</b></p> <p>体育科学習や学校行事などを通して、体を動かすことの楽しさを経験させる。また、宿泊学習等の多様な体験を通して健やかな心と体を育成する。</p>	
<p>指標：</p> <p>今年度末の児童アンケートで「一輪車や遊具・ボールを使って体を動かすことは楽しいですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。</p>	
<p><b>取組内容③【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</b></p> <p>漢字の定着を図るために脳トレに取り組む。</p>	
<p>指標：</p> <p>漢字検定(3年生以上)合格率を75パーセント以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

大阪市立難波元町小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を90%以上にする。</li> <li>・ 時間外勤務時間について、月60時間以上実施する教員をゼロにする。</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容①【基本的な方向6 教育DXデジタルトランスフォーメーションの推進】</b></p> <p>心の天気を毎日入力できるよう時間の確保をしたり、学習者用端末を日々の授業で利用したりする。</p> <p>指標： 年度末の校内調査における「学校でタブレットパソコンを使っていますか」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を、98%以上にする。</p>	
<p><b>取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</b></p> <p>教員の過重労働を抑制するために、ゆとりの日を週1回設けるとともに、業務分担の明確化を図る。</p> <p>指標： 業務内容の改善、見直しを進めたり、ゆとりの日には勤務時間終了後速やかに退勤したりする。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	